



宮城県仙台向山高等学校 学校だより

こう ふう せい げつ

向風霽月

第4号

令和4年9月26日発行

発行者：宮城県仙台向山高等学校

(編集責任者：主幹教諭 作間 偉也)

〈第48回向陵祭開催〉

今年で48回目となる本校の文化祭、「向陵祭」が、8月26日(金)・27日(土)の2日間にわたって開催されました。今年度の向陵祭テーマは「バブル ～はじける青春!～」。

今年度もコロナ禍の影響を受けての開催となりましたが、過去2年間と比較するとだいぶ通常時の向陵祭の形が戻ってきました。「以前の形に戻ってきた」だけでなく、いくつかの場面では「以前の向陵祭を超える」盛り上がりも見られました。

1日目のPRビデオ上映では、部活動やクラスなどの出展団体がそれぞれに工夫を凝らしたPRビデオが上映されました。ビデオのクオリティは年々上がっており、見ている生徒や教員からは時々驚きの声が上がりました。出張夜祭ではQRコードやFormsを駆使してクイズ大会が行われ、感染予防に配慮しつつ全員参加で盛り上がりたという生徒の意識が感じられました。

2日目の一般公開も濃密な内容でした。各団体や部活動の展示では、日頃培った技術や、長い時間をかけて作ってきた作品など、生徒たちの努力の結晶が見られました。今年初めての試みとなったeスポーツは体育館を会場に行われ、予想以上の映像と音響、そして生徒による白熱した実況のおかげで大盛況となりました。中庭イベントでは、各団体が練習の成果を発揮し、曇り空を吹き飛ばすような、まさに青春のエネルギーはじけるパフォーマンスを披露してくれました。そして最後に全校生徒が集まって行われた夜祭では、2日間の熱気溢れる活動の様子を振り返り、フィナーレを締めくくるにふさわしい盛り上がりのうちに全日程を終了しました。

各団体や部活動、向陵祭実行委員などの生徒たちは、この2日間の向陵祭を成功させようと、夏季休業前から入念に準備を進めてきました。また、係でなくとも、実行委員を手伝ったり、中夜祭などのイベントで会場を盛り上げる役を担ってくれたりした生徒たちも多くいました。

「バブル ～はじける青春!～」のテーマどおり、全てのイベントで持てるエネルギーの全てをはじけさせた生徒たちにより、今年度の向陵祭も成功裏に幕を閉じました。





〈学校説明会〉

9月3日(土)に本校で中学三年生とその保護者の皆様を対象として学校説明会が開催されました。今年度の学校説明会も感染症防止のために午前と午後の2回に分けて行われ、合わせて約800名の方にご参加いただきました。

今年度、運営の中心となったのは、本校の在校生たちによる有志スタッフでした。

冒頭で学校長が参加者の皆様に挨拶をした後は、放送部が作成した動画による学校紹介が行われ、続いて本校職員による入試制度と進路概要の説明が行われました。

その後は、本校1年生の生徒会副会長佐藤志音さんと鈴木朱哩さんによる学校紹介、生徒会執行部の小島瞳さん(普通科)と小久保光さん(理数科)によるスライドを使った学校紹介が行われて全体説明会は終了。その後は希望者を対象とした校舎内見学が行われました。

今年度は、本校の日常の様子と、特に良い部分を知ってもらいたいと、有志スタッフが「向陵生の授業ノート・教科書の展示」、「理数科の取り組み紹介」、「在校生による質問コーナー」を企画しました。

その他にも、数学の得意な在校生による高校入試数学説明会も行われるなど、最初から最後まで生の向陵生の姿を通して本校の魅力を知ってもらえる有意義な学校説明会となりました。

本校では今後、在校生が出身中学校を訪れて中学生と座談会をする企画も実施していく予定です。



宮城県仙台向山高校ホームページでは、学校に関する最新のニュースを掲載しています。下のQRコードを読み込んでご覧ください。

【宮城県仙台向山高校ホームページ】

<https://mukaiyama.myswan.ed.jp/>

